

年代	出来事	注釈
4億5千万年前	フトマニ図が降ろされる。	豊受大神を通して。
4億5千万年前～3500万年前	地上では様々なシステムの進化。	鉱物システム、植物システム、動物システムへと進化。
約4000万年	現人類の現出。	直立歩行の人類の先祖、アフリカ大陸、インド、メソポタミアなどの地域で。
約3500万年前	神々の転生始まる。転生拒否の反乱者。 第3システム(大熊座システム)との断絶。	反乱軍指導者サナト・クマーラ。軍団長アザゼル。 惶根尊(カシコネノミコト)と、第3システムの天帝・テンテイオオキミとの間に起きた事件に起因。
約3500万年前～2800万年前	3400万年前地獄の創出。 地球上で2つの勢力が対立。光と闇。 高度に発達した文明が瞬時に滅ぶ。	全地球的規模の地殻変動、大洪水、地震、火山爆発、気候の変動などによる。
3000万年前	アガルタ人、サナト・クマーラの配下に。	アガルタ人により地球に地下組織が形成。
1850万年前	サナト・クマーラ、イブと性交渉。	サナト・クマーラ、地球に投げ落とされる(金星から地球への降臨と表現)。 アザゼルら、転生を拒み天界で争い。
約1586万年前	7大天使が敵味方で戦う。	サナト・クマーラ側:ミカエルら4大天使。 アザゼル側:シェミハザ、アズラーイルら墮天使(ミトラ、エノク、マイトレーヤ、12名の覚者も)。
約1100万年前	アザゼル、アズラーイルら許される。	アザゼル、アズラーイルら転生に入る。
500万年前	地球支配を求め様々な宇宙人、飛来。	サナト・クマーラ交戦、勝利。ハイテクノロジーをものにする。
40万年前	新たな宇宙人、飛来。	りゅう座α星・トゥバンの第12惑星から。闇の地下の住人に。
約10万8千年前	サナト・クマーラの変態気質発覚。	更に低い地に落とされ、幽体が3.9次元から3.1次元へ。
約10万年前	第5システムの天帝降臨。	アーリア人種を創造。その際宗像三女神と関係を持つ。カインに命じてクーデター計画。
BC8110年頃	神の子らが人の娘をめとる。	シェミハザら、転生し人間の娘と性交渉、巨人が誕生。その巨人たちがやがて悪魔崇拝に転落。 エノクの黙示録。エノクの転生はBC7000年頃、妻はアールマティー。
BC5550年	アザゼル縛られる。	シェミハザらを見守り霊導してきたアザゼルが地の乱れの責を問われる(本当は天使のsexが問題)。
BC5445年	ノアの大洪水。	
BC5100年	アザゼルら許される。	